

平成27年3月期第2四半期 決算説明資料

平成26年11月



【 目 次 】

	(単体・連結)	(頁)
I 平成26年度中間決算ダイジェスト	単体	1
II 平成26年度中間決算の概況		
1. 損益状況	単体・連結	4
2. 業務純益	単体	6
3. 利鞘	単体	6
4. 有価証券関係損益	単体	6
5. 自己資本比率	単体・連結	7
6. ROE	単体	7
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単体・連結	8
2. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
3. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	9
4. 金融再生法開示債権	単体・連結	10
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	10
6. 不良債権関連	単体・連結	12
7. 業種別貸出状況等	単体	15
8. 預金、貸出金の残高	単体	17
9. 個人預り資産の残高	単体	17
IV その他資料		
1. 役職員数及び拠点数	単体	18
2. 有価証券の状況	単体・連結	18
3. 業績予想	単体・連結	19

I 平成26年度中間決算ダイジェスト(単体)

□ 損益状況(単体)

・コア業務純益 79億円(前中間期比 +2億円)

コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が減少したものの、経費が減少したことなどから、前中間期比 2億円増加の79億円となりました。

・経常利益 77億円(前中間期比 △11億円)

経常利益は、国債等債券関係損益及び株式等関係損益が減少したことなどから、前中間期比 11億円減少の77億円となりました。

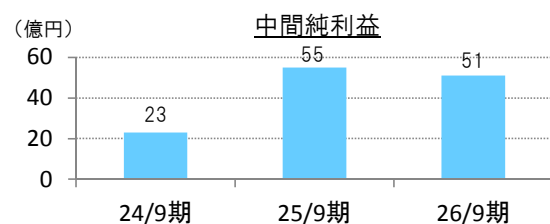
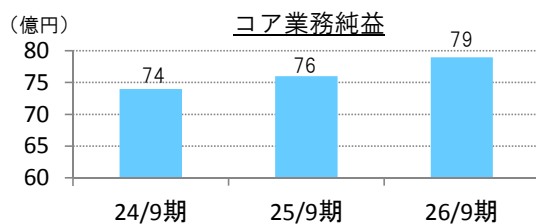
・中間純利益 51億円(前中間期比 △4億円)

以上の結果、中間純利益は前中間期比 4億円減少の51億円となりました。

(単位：億円)

	26年度中間期	増減	25年度中間期
業務粗利益	268	△ 12	281
資金利益	224	△ 2	226
役務取引等利益	37	△ 2	39
その他業務利益	6	△ 8	14
(うち国債等債券関係損益)	(3)	(△8)	(12)
経 費 (△)	185	△ 6	192
コア業務純益(注)	79	2	76
一般貸倒引当金繰入(△)	2	△ 3	5
業務純益	80	△ 2	82
臨時損益	△ 2	△ 8	5
不良債権処理費用(△)	9	4	4
株式等関係損益	3	△ 8	12
その他臨時損益	2	3	△ 1
経常利益	77	△ 11	88
特別損益	△ 1	0	△ 1
税引前中間純利益	76	△ 10	87
中間純利益	51	△ 4	55

(注) コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入-国債等債券関係損益



□ 業績予想(単体)

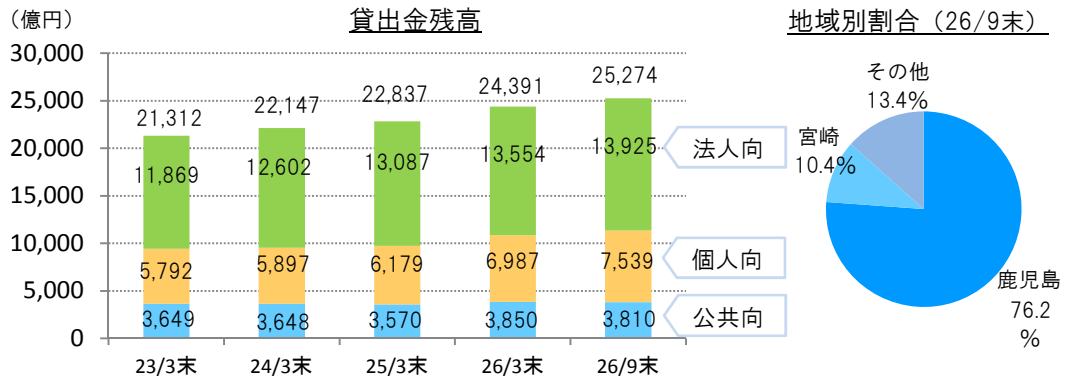
(単位：億円)

平成26年度の当期純利益は、前期比 21億円増加の100億円を見込んでおります。

	26年度予想	増減	25年度実績
コア業務純益	155	3	152
経常利益	152	22	130
当期純利益	100	21	79

□ 貸出金残高(単体)

貸出金残高は、個人向及び法人向貸出金の増加等により、26年3月末比882億円増加の2兆5,274億円となりました。



(単位: 億円)

	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
貸出金(末残)	25,274	882	24,391	22,837
法人向	13,925	371	13,554	13,087
個人向	7,539	551	6,987	6,179
公共向	3,810	△ 39	3,850	3,570

□ 総預金残高(単体)

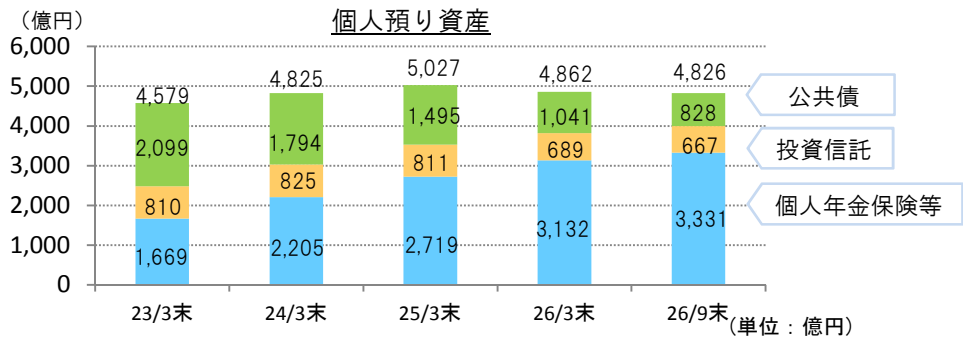
総預金残高は、個人預金及び法人預金の増加等により、26年3月末比850億円増加の3兆4,772億円となりました。

(単位: 億円)

	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
総預金(末残)	34,772	850	33,921	32,226
うち個人預金	24,183	408	23,774	22,900
うち法人預金	8,050	247	7,803	7,472

□ 個人預り資産残高(単体)

個人預り資産残高は、26年3月末比35億円減少の4,826億円となりました。



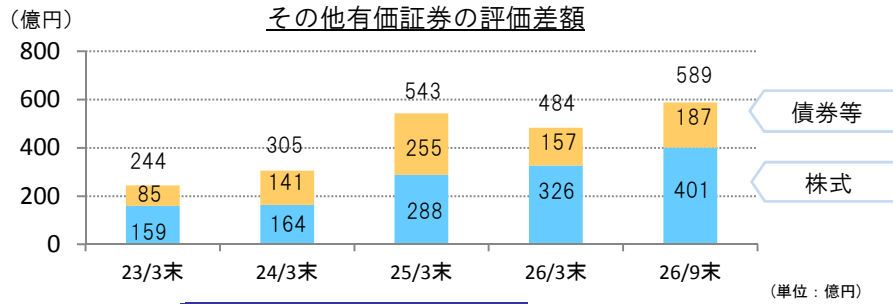
(単位: 億円)

	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
個人預り資産	4,826	△ 35	4,862	5,027
公共債	828	△ 212	1,041	1,495
投資信託	667	△ 22	689	811
個人年金保険等	3,331	199	3,132	2,719

※個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

□ その他有価証券の評価差額(単体)

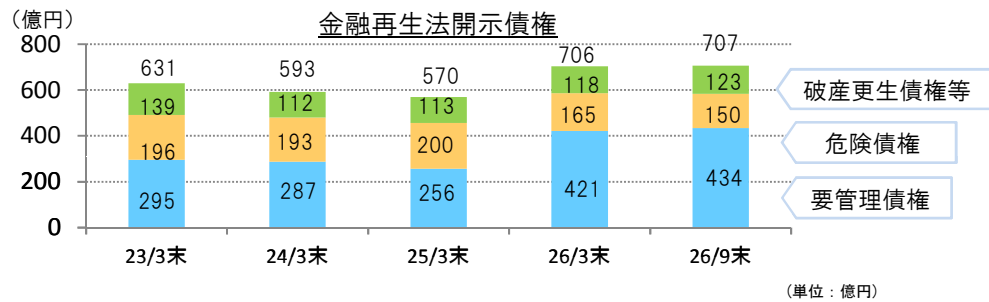
その他有価証券の評価差額は、26年3月末比104億円増加の589億円となりました。



	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
評価差額	589	104	484	543
債券等	187	30	157	255
株式	401	74	326	288

□ 金融再生法開示債権残高(不良債権残高)

単体ベースの金融再生法開示債権は、26年3月末比1億円増加の707億円となりました。



	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
金融再生法開示債権 ①	707	1	706	570
破産更生債権等	123	5	118	113
危険債権	150	△15	165	200
要管理債権	434	12	421	256
総与信 ②	25,624	874	24,749	23,173
開示債権の総与信に占める割合 (①/②)	2.76%	△0.09%	2.85%	2.46%

□ 自己資本比率(単体)

自己資本比率は、26年3月末比0.39ポイント低下の12.50%となりました。

速報値	26年9月末	26年3月末比	26年3月末
自己資本比率 (①/②)	12.50%	△0.39%	12.89%
自己資本額 ①	2,591	39	2,552
リスク・アセット ②	20,732	933	19,799

Ⅱ 平成26年度中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
業務粗利益	26,852	△ 1,251	28,103
(除く国債等債券関係損益(5勘定戻))	(26,479)	(△ 403)	(26,882)
国内業務粗利益	26,515	△ 1,382	27,898
資金利益	22,138	△ 237	22,375
役務取引等利益	3,762	△ 205	3,968
その他業務利益	614	△ 939	1,553
(うち国債等債券関係損益)	(416)	(△ 1,008)	(1,424)
国際業務粗利益	336	131	205
資金利益	326	4	322
役務取引等利益	18	△ 6	25
その他業務利益	△ 8	133	△ 142
(うち国債等債券関係損益)	(△ 42)	(161)	(△ 203)
経 費(除く臨時処理分)	18,561	△ 698	19,259
人件費	8,784	△ 605	9,390
物件費	8,837	△ 137	8,975
税金	938	44	894
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,291	△ 552	8,844
コア業務純益(注)	7,917	294	7,622
①一般貸倒引当金繰入	259	△ 318	577
業務純益	8,032	△ 233	8,266
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	373	△ 847	1,221
臨時損益	△ 298	△ 874	576
②不良債権処理費用	903	447	456
貸出金償却	—	△ 4	4
個別貸倒引当金繰入	845	444	400
バルクセール売却損	—	—	—
その他	57	7	50
③償却債権取立益	0	—	0
(与信費用 ①+②-③)	1,162	128	1,034
株式等関係損益	375	△ 825	1,201
株式等売却益	403	△ 1,258	1,662
株式等売却損	28	△ 0	28
株式等償却	0	△ 432	432
その他臨時損益	230	398	△ 168
経常利益	7,734	△ 1,108	8,842
特別損益	△ 104	25	△ 129
固定資産処分損益	△ 104	△ 72	△ 31
固定資産減損損失	—	△ 98	98
税引前中間純利益	7,630	△ 1,082	8,712
法人税、住民税及び事業税	1,875	△ 1,224	3,099
法人税等調整額	634	618	16
中間純利益	5,120	△ 476	5,597

(注)コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券関係損益(5勘定戻)

【連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(単位:百万円)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
連結粗利益(注)	28,223	△ 1,276	29,500
資金利益	22,451	△ 222	22,673
役務取引等利益	4,139	△ 288	4,428
その他業務利益	1,632	△ 765	2,398
営業経費	19,562	△ 929	20,491
①一般貸倒引当金繰入	255	△ 323	579
②不良債権処理費用	955	394	561
貸出金償却	—	△ 4	4
個別貸倒引当金繰入	898	417	480
バルクセール売却損	—	△ 25	25
その他	57	7	50
③償却債権取立益	0	△ 0	0
(与信費用 ①+②-③)	1,211	70	1,140
経常利益	8,327	△ 1,188	9,516
特別損益	△ 104	25	△ 129
固定資産処分損益	△ 104	△ 73	△ 30
固定資産減損損失	—	△ 98	98
税金等調整前中間純利益	8,223	△ 1,163	9,386
法人税、住民税及び事業税	2,140	△ 1,243	3,384
法人税等調整額	617	597	19
少数株主利益	202	△ 79	281
中間純利益	5,263	△ 437	5,700

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用+金銭の信託運用見合費用)+

(役務取引等収益-役務取引等費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

【参考】

(単位:百万円)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
連結業務純益(注)	8,641	△ 313	8,954
中間包括利益	12,669	9,958	2,711

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

〈連結対象会社数〉

(社)

	26年9月末		26年3月末
		26年3月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,291	△ 552	8,844
職員一人当たり(千円)	3,620	△ 106	3,726
(2) 業務純益	8,032	△ 233	8,266
職員一人当たり(千円)	3,507	24	3,483

(注)職員数は、期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(単位:%)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.26	△ 0.10	1.36
(イ) 貸出金利回	1.48	△ 0.11	1.59
(ロ) 有価証券利回	0.90	△ 0.09	0.99
(2) 資金調達原価	1.08	△ 0.11	1.19
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.00	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.20	△ 0.06	0.26
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.18	0.01	0.17

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.26	△ 0.09	1.35
(イ) 貸出金利回	1.48	△ 0.11	1.59
(ロ) 有価証券利回	0.89	△ 0.09	0.98
(2) 資金調達原価	1.08	△ 0.11	1.19
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.00	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.09	△ 0.01	0.10
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.18	0.02	0.16

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	26年度中間期		25年度中間期
		25年度中間期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	373	△ 847	1,221
売却益	488	△ 2,456	2,944
償還益	—	—	—
売却損	114	△ 1,608	1,723
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	375	△ 825	1,201
売却益	403	△ 1,258	1,662
売却損	28	△ 0	28
償却	0	△ 432	432

5. 自己資本比率

当行は、26年3月末からバーゼルⅢ基準（国内基準）により自己資本比率を算出しております。

リスク・アセット中の信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により算出しております。

【単体】 (単位:億円)

速報値 (経過措置適用有)	26年9月末		26年3月末
		26年3月末比	
自己資本比率 (C) / (D)	12.50%	△0.39%	12.89%
(A) コア資本に係る基礎項目	2,591	39	2,552
(B) コア資本に係る調整項目	-	-	-
(C) 自己資本額 (A) - (B)	2,591	39	2,552
(D) リスク・アセット等	20,732	933	19,799
(E) 総所要自己資本額 (D) × 4%	829	38	791

(参考)

27年3月末 自己資本比率予想	11.2%
27年3月末 リスク・アセット計画	23,100億円

【連結】 (単位:億円)

速報値 (経過措置適用有)	26年9月末		26年3月末
		26年3月末比	
連結自己資本比率 (C) / (D)	13.11%	△0.39%	13.50%
(A) コア資本に係る基礎項目	2,750	42	2,708
(B) コア資本に係る調整項目	-	-	-
(C) 自己資本額 (A) - (B)	2,750	42	2,708
(D) リスク・アセット等	20,976	924	20,052
(E) 総所要自己資本額 (D) × 4%	839	37	802

(参考)

27年3月末 連結自己資本比率予想	11.8%
27年3月末 連結リスク・アセット計画	23,300億円

6. ROE【単体】

(単位:%)

	26年度 中間期	25年度		25年度 中間期
		25年度比	25年度 中間期比	
業務純益ベース	5.72	1.29	△ 0.32	4.43
当期(中間)純利益ベース	3.64	0.74	△ 0.45	2.90

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

* 部分直接償却は実施していません。

* 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】 (単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	4,305	△ 107	△ 1,366	4,412
延滞債権	22,949	△ 944	△ 1,471	23,893
3カ月以上延滞債権	54	54	31	—
貸出条件緩和債権	43,362	1,174	9,470	42,188
合計	70,672	178	6,664	70,494

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,527,482	88,298	193,320	2,439,184	2,334,162
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕 (単位:%)

破綻先債権	0.17	△ 0.01	△ 0.07	0.18	0.24
延滞債権	0.90	△ 0.07	△ 0.14	0.97	1.04
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.71	△ 0.01	0.26	1.72	1.45
合計	2.79	△ 0.10	0.05	2.89	2.74

【連結】 (単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	4,507	△ 116	△ 1,428	4,623
延滞債権	23,401	△ 877	△ 1,494	24,278
3カ月以上延滞債権	54	54	31	—
貸出条件緩和債権	43,362	1,174	9,470	42,188
合計	71,325	235	6,580	71,090

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,513,037	87,139	191,161	2,425,898	2,321,876
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕 (単位:%)

破綻先債権	0.17	△ 0.02	△ 0.08	0.19	0.25
延滞債権	0.93	△ 0.07	△ 0.14	1.00	1.07
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.72	△ 0.01	0.27	1.73	1.45
合計	2.83	△ 0.10	0.05	2.93	2.78

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	32,483	△ 442	2,617	32,925
一般貸倒引当金	17,675	259	4,192	17,416
個別貸倒引当金	14,807	△ 701	△ 1,575	15,508
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	34,095	△ 393	2,501	34,488
一般貸倒引当金	17,830	255	4,187	17,574
個別貸倒引当金	16,265	△ 649	△ 1,685	16,914
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
引当率	45.96	△ 0.74	△ 0.70	46.70

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

【連結】

(単位:%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
引当率	47.80	△ 0.71	△ 0.99	48.51

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

4. 金融再生法開示債権

* 部分直接償却は実施しておりません。

【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,334	501	△ 65	11,833
危険債権	15,006	△ 1,580	△ 2,818	16,586
要管理債権	43,417	1,229	9,502	42,188
①合計(金融再生法開示債権)(A)	70,757	149	6,619	70,608
正常債権	2,491,661	87,317	187,662	2,404,344
②総与信残高	2,562,418	87,465	194,281	2,474,953
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.76%	△0.09%	0.06%	2.85%

【連結】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,341	500	△ 89	11,841
危険債権	15,006	△ 1,580	△ 2,818	16,586
要管理債権	43,417	1,229	9,502	42,188
①合計(金融再生法開示債権)(A)	70,765	149	6,595	70,616
正常債権	2,492,328	87,271	187,565	2,405,057
②総与信残高	2,563,093	87,419	194,160	2,475,674
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.76%	△0.09%	0.06%	2.85%

(注)連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
保全額 (B)	57,883	△ 1,028	4,456	58,911
貸倒引当金	27,004	△ 545	96	27,549
担保保証等	30,879	△ 483	4,361	31,362

(単位:%)

保全率 (B) / 上記4 (A)	81.80	△ 1.63	△ 1.49	83.43	83.29
-------------------	-------	--------	--------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
保全額 (B)	57,891	△ 1,028	4,433	58,919
貸倒引当金	27,012	△ 544	76	27,556
担保保証等	30,879	△ 483	4,357	31,362

(単位:%)

保全率 (B) / 上記4 (A)	81.80	△ 1.63	△ 1.50	83.43	83.30
-------------------	-------	--------	--------	-------	-------

【参考】

○個別貸倒引当金対象債権の状況【単体】 (単位:百万円)

平成26年9月末	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
貸出金等残高 (A)	15,006	8,023	4,311	27,340
担保等による保全額 (B)	8,104	2,964	1,502	12,572
回収が懸念される額 (C)=(A)-(B)	6,901	5,058	2,808	14,768
個別貸倒引当金※ (D)	6,876	5,058	2,808	14,743
引当率 (D)/(C)	99.64%	100.0%	100.0%	99.83%

※上記のほか、ゴルフ会員権に対する個別貸倒引当金 64百万円を計上しております。

○債務者区分ごとの引当額と引当率について【単体】 (単位:億円)

自己査定区分	平成26年9月末		平成26年3月末		平成25年9月末	
	無担保部分の100%	78	無担保部分の100%	77	無担保部分の100%	79
破綻先・実質破綻先債権	無担保部分の100%	78	無担保部分の100%	77	無担保部分の100%	79
破綻懸念先債権	無担保部分の99.64%	68	無担保部分の99.64%	76	無担保部分の99.64%	83
要管理先債権※	債権額の26.94%	128	債権額の27.06%	126	債権額の28.98%	112
その他の要注意先債権	債権額の1.61%	46	債権額の1.57%	46	債権額の0.69%	21
正常先	債権額の0.010%	1	債権額の0.009%	1	債権額の0.009%	1
合計		324		328		298

※要管理先債権における大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権についてはキャッシュ・フロー見積法により、また将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが困難な債務者については債権の残存期間に対応する予想損失額を引当てることとしており、その引当額は86億円であります。

○自己査定結果について【単体】 (単位:億円)

	平成26年9月末		平成26年3月末		平成25年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	25,624	100.0%	24,749	100.0%	23,681	100.0%
非分類額	22,681	88.5%	21,817	88.1%	20,745	87.6%
分類額合計	2,943	11.5%	2,932	11.9%	2,935	12.4%
Ⅱ分類	2,942	11.5%	2,931	11.9%	2,935	12.4%
Ⅲ分類	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、社債(当行保証付私募債)

非分類・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

6. 不良債権関連

(1) 不良債権残高【単体】

(単位:百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①+②	③要注意先	①~③合計
25年9月末	12,399	17,824	30,223	342,839	373,062
26年3月末	11,833	16,586	28,420	339,846	368,267
26年9月末	12,334	15,006	27,340	336,192	363,533

	不良債権残高(金融再生法基準)	
	④要管理債権	合計 (①+②+④)
25年9月末	33,915	64,138
26年3月末	42,188	70,608
26年9月末	43,417	70,757

- (注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含めております。
 2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権、危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額であります。

(2) 与信費用

【単体】

(単位:百万円)

	25年度実績	26年度 中間期実績		26年度予想
			期初見込額	
①一般貸倒引当金繰入	4,510	259	250	500
②不良債権処理費用(注)	595	903	750	1,500
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	2	—	—	—
⑤償却債権取立益	0	0	—	0
与信費用(①+②-③-④-⑤)	5,104	1,162	1,000	2,000

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入、保証協会等負担金の合計額であります。

【連結】

(単位:百万円)

	25年度実績	26年度 中間期実績		26年度予想
			期初見込額	
①一般貸倒引当金繰入	4,510	255	250	500
②不良債権処理費用(注)	669	955	850	1,700
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	2	—	—	—
⑤償却債権取立益	0	0	—	0
与信費用(①+②-③-④-⑤)	5,177	1,211	1,100	2,200

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入、保証協会等負担金の合計額であります。

(3)最終処理と新規発生【単体】

①上期比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	26年3月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	26年9月末
破産更生等債権	11,833	1,170	1,755	△ 2,425	12,334
危険債権	16,586	1,375	△ 1,755	△ 1,201	15,006
合計	28,420	2,546	—	△ 3,626	27,340

(注) 1. 新規増加は、正常債権・要管理債権からの新規発生額。

2. 債権区分間の移動は、破産更生等債権と危険債権の間で移動があった債権額。

②オフバランス化の内訳【単体】

(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	26年度中間期の オフバランス実績	25年度のオフバランス実績	
			うち中間期
a 清算型処理	288	1,088	169
b 再建型処理	—	148	148
c 債権流動化	1,311	393	322
d 直接償却	—	—	—
e その他	2,027	3,551	2,192
合計	3,626	5,181	2,832

(注) a 清算型処理 …… 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て

b 再建型処理 …… 再建型倒産手続(会社更生・民事再生)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

c 債権流動化 …… 債権売却

d 直接償却 …… 債権償却

e その他 …… 回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

(4)連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援
該当ありません。

（5）自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

(単位：億円)					(単位：億円)				(単位：億円)	
自己査定結果（債務者区分別）					金融再生法開示債権				リスク管理債権	
対象：貸出金等与信関連債権 *償却・引当後					対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象：貸出金	
区分	与信残高	分類			区分	担保・保証 による 保全額	引当額	(% 保全率)	区分	残高
	26/3比	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類						
破綻先	43	30	12	—	破産更生債権 及びこれらに 進ずる債権	44	78	100.0	破綻先債権	43
	▲ 1									
実質破綻先	80	63	16	—	危険債権	81	68	99.8	延滞債権	229
	6									
破綻懸念先	150	101	47	0	要管理債権	183	122	70.4	3カ月以上 延滞債権	0
	▲ 15									
要 注 意 先	要管理先 475	20	454		小計	308	270	81.8	貸出条件 緩和債権	433
	8									
要 注 意 先	要管理先 以外の 要注意先 2,886	475	2,410		正常債権	24,916			合計	706
	▲ 44									
正常先 (地公体向け を含む)	21,988	21,988			合計	25,624			総与信に占める金融 再生法開示債権の割合 2.76%	総貸出金に占める リスク管理債権 の割合 2.79%
	921									
合計	25,624	22,681	2,942	0						
	874									

【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況であると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3カ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

※償却・引当の方針、分類（非分類～Ⅳ分類）の定義は、11ページに記載しております。

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,527,482	88,298	193,320	2,439,184
製造業	172,290	△ 4,307	△ 4,680	176,597
農業, 林業	52,432	4,685	5,085	47,747
漁業	10,743	△ 606	△ 126	11,349
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,909	△ 175	△ 220	2,084
建設業	67,500	△ 3,454	△ 980	70,954
電気・ガス・熱供給・水道業	61,237	5,717	15,226	55,520
情報通信業	18,779	△ 1,887	△ 4,786	20,666
運輸業, 郵便業	62,179	555	4,110	61,624
卸売業, 小売業	294,546	10,208	11,477	284,338
金融業, 保険業	65,646	△ 766	2,123	66,412
不動産業, 物品賃貸業	254,878	16,207	27,139	238,671
各種サービス業	406,322	18,190	21,912	388,132
地方公共団体	381,005	△ 3,998	21,315	385,003
その他	678,016	47,929	95,725	630,087

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	70,672	178	6,664	70,494
製造業	5,346	751	402	4,595
農業, 林業	1,065	△ 697	△ 644	1,762
漁業	850	81	76	769
鉱業, 採石業, 砂利採取業	24	0	△ 1	24
建設業	6,729	△ 449	△ 601	7,178
電気・ガス・熱供給・水道業	1	△ 1	△ 2	2
情報通信業	153	148	135	5
運輸業, 郵便業	2,693	42	△ 33	2,651
卸売業, 小売業	23,530	603	△ 8,441	22,927
金融業, 保険業	11	2	2	9
不動産業, 物品賃貸業	4,313	△ 547	△ 667	4,860
各種サービス業	23,581	194	16,620	23,387
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,370	50	△ 183	2,320

(3)業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	70,757	149	6,619	70,608	64,138
製造業	5,400	750	399	4,650	5,001
農業, 林業	1,068	△ 727	△ 678	1,795	1,746
漁業	850	81	76	769	774
鉱業, 採石業, 砂利採取業	24	0	△ 1	24	25
建設業	6,730	△ 453	△ 609	7,183	7,339
電気・ガス・熱供給・水道業	1	△ 1	△ 2	2	3
情報通信業	153	148	135	5	18
運輸業, 郵便業	2,695	43	△ 35	2,652	2,730
卸売業, 小売業	23,536	608	△ 8,437	22,928	31,973
金融業, 保険業	11	2	2	9	9
不動産業, 物品賃貸業	4,313	△ 548	△ 669	4,861	4,982
各種サービス業	23,598	194	16,620	23,404	6,978
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,371	49	△ 183	2,322	2,554

(4)個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
個人ローン残高	753,923	55,166	111,883	698,757	642,040
住宅ローン残高	710,047	50,765	104,573	659,282	605,474
その他	43,877	4,402	7,312	39,475	36,565

(5)中小企業等貸出金残高【単体】

(単位:百万円、%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
中小企業等貸出金残高	1,771,665	88,530	172,992	1,683,135	1,598,673
中小企業等貸出金比率 (貸出金に占める割合)	70.09%	1.09%	1.60%	69.00%	68.49%

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(1) 預金残高

(単位:百万円)

	26年度			25年度	25年度 中間期
	中間期	25年度比	25年度中間期比		
総預金(未残)	3,477,264	85,079	151,918	3,392,185	3,325,346
預金(未残)	3,319,497	25,888	136,773	3,293,609	3,182,724
うち個人預金	2,416,267	40,241	81,364	2,376,026	2,334,903
うち法人預金	775,458	27,496	46,359	747,962	729,099
譲渡性預金(未残)	157,766	59,191	15,145	98,575	142,621
うち個人預金	2,050	600	530	1,450	1,520
うち法人預金	29,584	△ 2,789	△ 8,939	32,373	38,523
総預金(平残)	3,506,365	135,886	161,656	3,370,479	3,344,709
預金(平残)	3,307,905	114,614	133,828	3,193,291	3,174,077
譲渡性預金(平残)	198,459	21,272	27,827	177,187	170,632

(2) 貸出金残高

(単位:百万円)

	26年度			25年度	25年度 中間期
	中間期	25年度比	25年度中間期比		
貸出金(未残)	2,527,482	88,298	193,320	2,439,184	2,334,162
一般向け	2,146,477	92,296	172,006	2,054,181	1,974,471
地公体等向け	381,005	△ 3,998	21,315	385,003	359,690
地域向け貸出金(未残)	2,188,868	75,534	179,781	2,113,334	2,009,087
鹿児島県内一般向け	1,550,917	49,831	91,787	1,501,086	1,459,130
" 地公体等向け	374,883	△ 8,874	16,514	383,757	358,369
宮崎県内一般向け	256,945	29,701	66,679	227,244	190,266
" 地公体等向け	6,121	4,876	4,801	1,245	1,320
貸出金(平残)	2,468,685	117,897	156,926	2,350,788	2,311,759

(注) 当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

9. 個人預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
公共債(国債・地方債)	82,827	△ 21,281	△ 46,159	104,108	128,986
投資信託	66,716	△ 2,212	△ 7,785	68,928	74,501
個人年金保険等(注)	333,112	19,900	40,523	313,212	292,589
合計	482,655	△ 3,594	△ 13,421	486,249	496,076

(注) 個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

IV その他資料

1. 役職員数及び拠点数【単体】

(1) 役職員数 (単位:人)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
役員数	20	—	20	20
従業員数	2,381	6	2,375	2,469

(注)従業員数には、出向者を含んでおります。

(2) 拠点数

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
国内本支店	121	—	121	123
代理店	34	—	34	34
海外支店	—	—	—	—
海外現地法人	—	—	—	—

(注)26年9月末の国内本支店には、出張所(11)を含んでおります。

2. 有価証券の状況

(1) 有価証券の減損処理の基準【単体・連結】

① 時価のある有価証券

個々の銘柄の有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した場合は回復可能性の判定の対象とし、減損の要否を判断しております。

② 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

個々の銘柄の有価証券の実質価額が取得原価に比べて50%程度以上低下した場合は、減損処理を行っております。

(2) 減損処理額【連結】

(単位:百万円)

	下落率		合計
	30%以上 50%未満	50%以上	
株式	—	0	0
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	0	0
合計	—	0	0
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	0	0

(3) その他有価証券(時価のある有価証券)の評価差額【単体】

(単位:百万円)

種 類	26年9月末					26年3月末	25年9月末
	貸借対照表 計上額	取得原価	評価差額	評価差額		評価差額	評価差額
				26年3月末比	25年9月末比		
貸借対照表計上額が取得原価を を超えるもの							
株式	76,175	35,785	40,390	7,389	6,056	33,001	34,334
債券	985,889	970,993	14,896	634	906	14,262	13,990
国債	337,103	330,370	6,732	56	24	6,676	6,708
地方債	67,020	65,812	1,208	△ 180	△ 391	1,388	1,599
社債	581,765	574,810	6,955	759	1,273	6,196	5,682
その他	60,342	56,397	3,944	1,974	2,004	1,970	1,940
小計	1,122,407	1,063,175	59,231	9,998	8,966	49,233	50,265
貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの							
株式	3,484	3,729	△ 244	66	103	△ 310	△ 347
債券	11,060	11,071	△ 10	22	178	△ 32	△ 188
国債	-	-	-	-	105	-	△ 105
地方債	-	-	-	-	3	-	△ 3
社債	11,060	11,071	△ 10	22	69	△ 32	△ 79
その他	12,039	12,113	△ 73	401	472	△ 474	△ 545
小計	26,585	26,914	△ 328	490	753	△ 818	△ 1,081
合 計	1,148,992	1,090,089	58,902	10,488	9,719	48,414	49,183

3. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	25年度 実 績	26年度 中間期実績	26年度 予 想
経 常 収 益	659	310	620
一般貸倒引当金繰入	45	2	5
不良債権処理費用	5	9	15
経 常 利 益	130	77	152
当期(中間)純利益	79	51	100

業 務 純 益	121	80	160
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	166	82	165
コア業務純益	152	79	155

【連結】

(単位:億円)

	25年度 実 績	26年度 中間期実績	26年度 予 想
経 常 収 益	790	376	745
一般貸倒引当金繰入	45	2	5
不良債権処理費用	6	9	17
経 常 利 益	146	83	163
当期(中間)純利益	96	52	102